

# 令和4年度

---

## 主要事業



向日市

# 目 次

各会計の予算規模	1
市制施行 50 周年記念事業	2
向日市教育 150 年記念事業	3

## 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

向日庵資料活用事業	5
史跡長岡宮跡史跡等買上事業	6
竹の径整備事業	7
向日市お買い物応援クーポン事業	8
竹林ボランティア活動推進事業	9
道路整備推進事業	10
都市計画道路推進事業	11
J R向日町駅東口開設推進事業	12

## 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

新型コロナウイルス感染症妊婦健康観察支援事業	14
保育所 A I 入所選考システム導入事業	15
子ども家庭総合支援拠点整備事業	16
養育費受け取り支援事業	17

成人男性風しん予防接種事業	18
ヒトパピローマウイルス感染症予防接種事業	19
新型コロナウイルスワクチン接種事業	20
新型コロナウイルス感染症検査支援事業	21
屈折検査機器導入事業	22
健康増進センター改修事業	23
在宅医療・介護連携推進事業	24
古紙等回収推進事業	25
粗大ごみ受付システム・ごみ分別アプリ導入事業	26
防災マップ改訂事業	27
東野辺雨水管渠布設事業	28
浸水対策下水道整備事業	29
下水道長寿命化事業	30
水道管路の耐震化事業	31
タブレット端末学習システム整備事業	32
学校施設環境整備事業（令和 3 年度 3 月補正）	33

## 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

市民会館整備事業	35
----------	----

## 令和4年度 向日市当初予算（案）

### 各会計の予算規模

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度 当初予算額 B	差引額 A - B	伸び率 A / B
一 般 会 計	22,916,000	21,000,000	1,916,000	9.1
国民健康保険事業特別会計	5,589,752	5,363,085	226,667	4.2
後期高齢者医療特別会計	940,863	874,900	65,963	7.5
介護保険事業特別会計	5,237,390	5,114,244	123,146	2.4
大字寺戸財産区特別会計	13,074	15,235	△ 2,161	△ 14.2
物集女財産区特別会計	4,227	4,245	△ 18	△ 0.4
水道事業会計	1,953,570	1,928,443	25,127	1.3
収益的収入	1,333,102	1,330,754	2,348	0.2
収益的支出	1,314,011	1,258,395	55,616	4.4
資本的収入	326,266	391,160	△ 64,894	△ 16.6
資本的支出	639,559	670,048	△ 30,489	△ 4.6
公共下水道事業会計	3,100,814	2,690,243	410,571	15.3
収益的収入	1,651,400	1,610,952	40,448	2.5
収益的支出	1,645,445	1,610,952	34,493	2.1
資本的収入	799,430	538,868	260,562	48.4
資本的支出	1,455,369	1,079,291	376,078	34.8
計	39,755,690	36,990,395	2,765,295	7.5

# 市制施行50周年記念事業

市制施行50周年を契機に、まちの魅力を市内外へ発信するとともに、市民の皆さまと一緒に将来に向けたさらなる飛躍ができるよう、様々な関連事業を実施します。

## ○主な記念事業

### ・記念式典事業

行政、経済、文化、社会などにわたって、市政の推進に寄与した方や市民の模範と認められる行いがあった方などを表彰します。

### ・広報むこう記念号

広報むこう50周年記念号（別冊）を発行します。

### ・向日市いいところPR隊たけのこりんラッピング

市内の郵便ポストと老人福祉センターのマイクロバスに向日市いいところPR隊たけのこりんのデザインを施し、市制施行50周年をPRします。

### ・記念市民提案事業補助金

市民の皆さまが企画提案される記念イベントについて、補助金を交付し、事業実施の支援を行います。

### ・乙訓の学校 なりたちと歴史

市制施行50周年と向日市教育150年の記念特別展を実施し、児童から高齢者までの幅広い層に対し、学校、向日市に対しての愛着を再確認してもらえる機会を作ります。

その他にも様々な関連事業を実施します。

## 向日市のなりたち



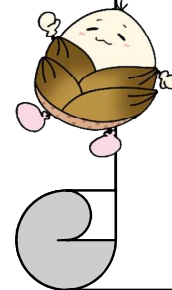
明治22年（1889年）の市制町村制の施行によって、当時の向日町、鶏冠井村、上植野村、森本村、寺戸村、物集女村の6町村が合併し、向日市の前身である向日町が誕生しました。

その後、乙訓の中心地として郵便局や警察署、病院、学校などが次々と設立され、その後、町の発展とともに人口は増加し、昭和45年には4万人近くまで増え、昭和47年10月1日に向日市が誕生しました。

現在では、人口は約5万7千人となり、まちも大きく成長しました。



昭和47年当時の市役所庁舎



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
39,997 千円		308	4,000	35,689

# 向日市教育150年記念事業

令和4年度は、市制施行50周年という節目の年であるとともに、1872(明治5)年に向日市内で初めての学校(勝山校現向陽小学校)が開校してから150年となる、記念すべき年にあたります。

このため、150年にわたる本市教育のあゆみを振り返り、後世に引き継ぐとともに、次代を担う子どもたちの健やかな成長を図るため、記念事業を実施します。

## ○主な記念事業

- ・学校展及び関連事業(文化資料館)
  - 学校展開催
  - 1930年代向陽尋常小学校の映像を使ったコンテンツ制作
  - 学校展展示図録作成
  - 学校展記念講演会開催
  - 校歌を唄おうコンサート開催
- ・学校支援用図書の購入(図書館)
  - 調べ学習・読書活動に役立つ図書貸出セットの拡充
- ・記念品作成事業(教育総務課)

その他にも市制施行50周年記念事業と併せて様々な関連事業を実施します。



110年前の向陽尋常小学校運動会  
風景(現向陽小学校)



86年前の乙訓高等小学校(現勝山中学校)



学校支援用図書

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
10,103 千円			100	10,003

歴史を活かし、  
活力と魅力あるまちづくり

## 向日庵資料活用事業

英文学者で、書物や和紙の研究者でもあった寿岳文章は、向日市内に現存する旧邸・向日庵(こうじつあん)を拠点に、家族とともにさまざまな文化的活動に取り組みました。

それらの業績を、本市の歴史・文化資源としてまちづくりに活かすため、関係資料の展示をはじめ、書物や和紙に関する講演会、ワークショップおよび国際交流活動を実施します。

### ○講演会・ワークショップの開催

- ・ 寿岳文章の書物・紙研究と欧米との交流を知る講演会
- ・ 書物工芸としての向日庵本と装丁の歴史を知るワークショップ
- ・ 和紙の歴史と未来への継承を考える講演会・ワークショップ

### ○書物・和紙資料の展示

- ・ 向日庵本と書物工芸・装丁の展示
- ・ 柳宗悦(やなぎむねよし)らの民藝運動のなかにおける寿岳文章の仕事に関する展示
- ・ 『紙漉村旅日記(かみすきむらたびにつき)』と収集和紙の展示

### ○向日庵と寿岳家の仕事に関する情報発信

- ・ 向日庵資料の調査・整理・研究
- ・ 研究報告書の刊行
- ・ 向日庵資料(主要なもの)のデジタル公開



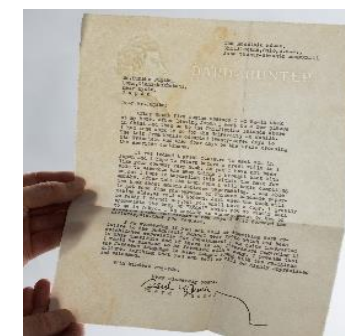
美しい本として今も評価の高い向日庵本の数々



向日庵 外観



和紙に手で彩飾された挿図



海外との交流を示す手紙

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
5,000 千円	2,500			2,500

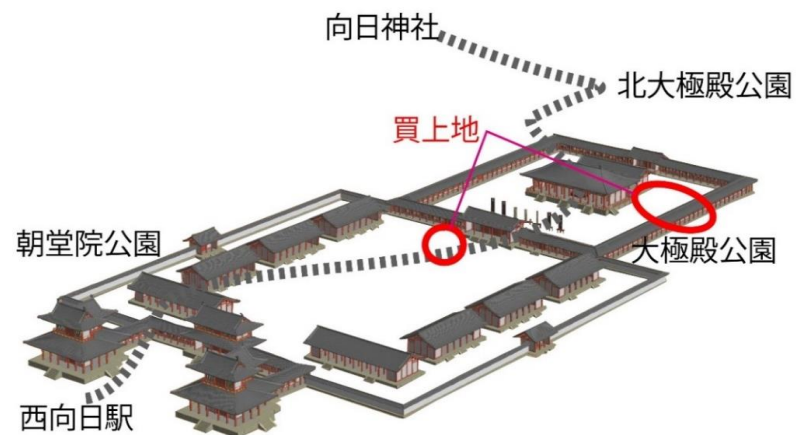
## 史跡長岡宮跡史跡等買上事業

史跡長岡宮を核とした地域の特色ある文化財の保全と活用を図り、史跡等文化財への一層の理解と地域振興、観光振興にも寄与するよう、史跡指定地を買い上げます。

### ○事業概要

- ・事業の目的  
史跡長岡宮跡を適切に保護するため史跡指定地の私有地を買い上げ、歴史を生かし、活力と魅力あるまちづくりを進めます。

- ・買い上げ予定地・面積  
向日市鶏冠井町大極殿ほか 計3筆 1,651.81㎡



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
423,584 千円		415,200		8,384



# 竹の径整備事業

竹の径は、旅行雑誌「じゃらん」の「行ってみたい新緑絶景ランキング2018」で全国1位に選ばれるなど、市民の皆様をはじめ、国内外から多くの観光客が訪れる本市が誇る観光資源となっています。  
この観光資源の保全整備として、竹垣整備を実施します。

## ○竹の径保全整備工事

- ・保全整備延長 令和4年度 約320m予定
- ・竹穂垣、古墳垣、寺戸垣を整備予定

### 【竹の径】

全国で良質な筍の産地として知られている本市北西部にある向日丘陵の竹林。

この竹林の景観を保全するため、環境整備(放置竹林対策・不法投棄防止)を目的に平成12年度から整備されてきたのが、「竹の径」です。

「竹の径」は、竹の枝を束ねた「竹穂垣」をはじめ、オリジナルを含めて、8種類の竹垣が整然と連なる全長約1.8kmにおよぶ竹林道で、市内外を問わず竹林浴の地として親しまれています。

毎年、10月には、放置竹林で伐採した竹を活用して作った竹筒を用いたライトアップイベント「竹の径・かぐやのタベ」を実施し、水ろうそくのあたたかな光が幻想的に竹の径を照らします。



市特産品のたけのこ



竹の径・かぐやのタベ



整備前の竹垣



整備後の竹垣(イメージ)

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
5,000 千円			5,000	

## 向日市お買いもの応援クーポン事業

令和3年度に実施した「向日市お買いもの応援クーポン」事業を、発行金額・発行冊数・使用期間を拡大し、引き続き新年度も実施します。事業の実施に当たっては、事業者の皆さま・市民の皆さまに、新型コロナウイルスの感染防止の取組にご協力をいただきながら、消費喚起による地域経済の活性化を実現します。

### ○事業概要

- ・発行内容  
おひとりにつき5,000円  
※3人世帯の場合は15,000円分を発行
- ・使用方法  
1,000円のお買い物ごとに、500円券を1枚使用（予定）
- ・使用期間  
令和4年7月～10月（予定）
- ・使用可能店舗  
向日市内の登録した取扱事業者



令和3年度実施案内

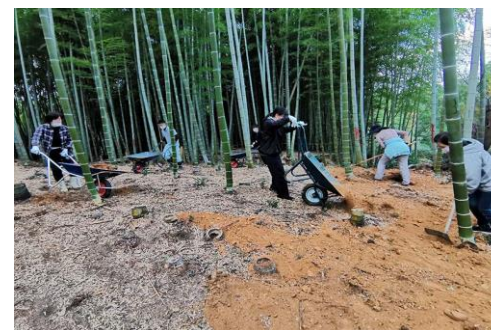
事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
215,000 千円	189,193			25,807

# 竹林ボランティア活動推進事業

本市の名産であるタケノコの生産活動体験を通じて、ふるさと向日市への愛着を深めるとともに、美しい竹林景観を市民の手で保全するため、令和2年度に発足した竹林ボランティアの活動規模の拡大と活動内容の充実を図ります。

## ○事業概要

- ・活動規模の拡大  
新規ボランティアメンバーの確保（現30名→100名）  
新たな場所での竹林整備（現2筆→4筆）
- ・活動内容の充実  
竹林ボランティア活動（10月～翌年4月、週2回程度）  
竹林保全指導員による指導（新）  
竹林ボランティアPR看板の設置（新）  
備品、装備具の充実  
電動式レシプロソー（新）、ノコギリ、収穫用ほり等



土入れ作業



竹樹木粉碎機（竹チッパー）

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
2,680 千円				2,680

# 道路整備推進事業

幹線市道や生活道路などを安全で快適に利用できるよう道路の整備を推進します。

また、通学路の歩道整備や自転車利用環境の改善を図り、道路利用者の安全対策を強化します。

## ○幹線市道の整備

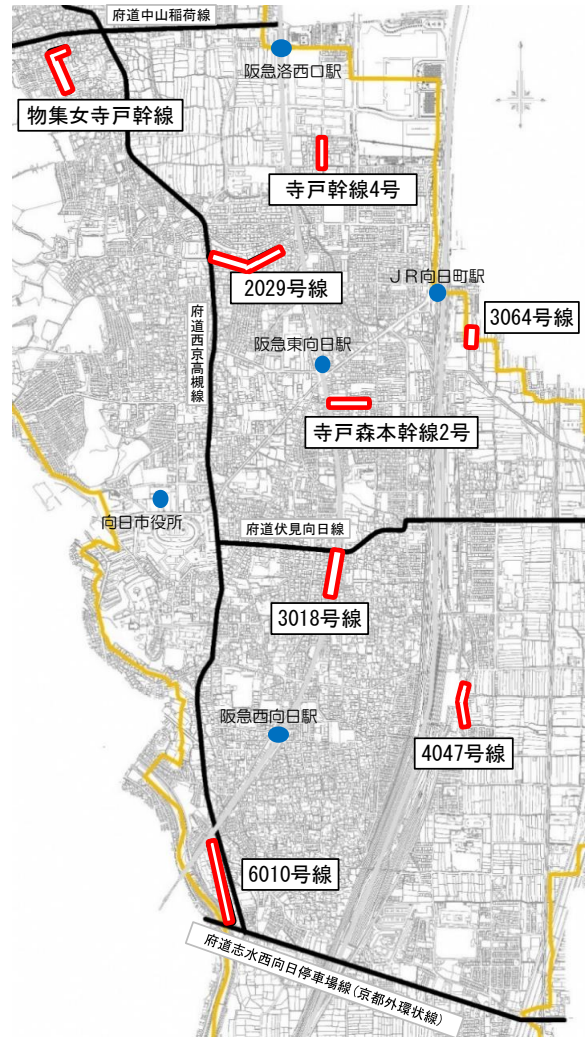
- ・寺戸幹線4号
- ・市道第4047号線 ほか

## ○生活道路・細街路の整備

- ・市道第6010号線
- ・市道第3018号線
- ・市道第2029号線 ほか

## ○交通安全対策の一層の推進

- ・寺戸森本幹線2号
- ・物集女寺戸幹線
- ・市道第3064号線 ほか



物集女寺戸幹線  
(物集女町中条ほか)



寺戸幹線4号  
(寺戸町七ノ坪ほか)



市道第6010号線  
(上植野町下川原ほか)



市道第3018号線  
(鶏冠井町荒内ほか)

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
246,000 千円	98,116	109,800		38,084

# 都市計画道路推進事業

都市計画道路の整備を推進することで、災害時における避難路等の確保や、周辺的生活道路における通過車両の進入を抑制し、地域の安全性向上を図ります。

現在、森本東部地区で事業中の都市計画道路牛ヶ瀬馬場線(旧牛ヶ瀬勝竜寺線)は、令和4年度の完成を目指します。

また、牛ヶ瀬馬場線(南伸区間)及び御陵山崎線(中山稻荷線～西京高槻線)について、新たな整備に向け調査を実施します。

## ○都市計画道路の整備

- ・都市計画道路 牛ヶ瀬馬場線(旧牛ヶ瀬勝竜寺線)
- ・都市計画道路 御陵山崎線



牛ヶ瀬馬場線(南伸区間)  
(上植野町三ノ坪ほか)



牛ヶ瀬馬場線(旧牛ヶ瀬勝竜寺線)  
(森本東部地区)



御陵山崎線  
(物集女町森ノ下ほか)

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
69,700 千円	27,500	20,200		22,000

# JR向日町駅東口開設推進事業

駅への利便性や安全性の向上を図るとともに、まちの活性化や駅周辺のにぎわいの創出を目指し、東口開設に向けた自由通路や駅前広場の整備、駅周辺における新たなまちづくりに取り組みます。

## ○経過・予定

- 令和2年度 都市計画の決定・変更
- 令和3年度 JR西日本と工事協定締結  
市街地再開発組合の設立
- 令和8年度 東口開設
- 令和10年度 まち開き、駅前広場完成

## ○自由通路整備事業の概要

- ・事業主体：向日市
- ・事業期間：令和3年度～令和9年度
- ・整備内容：通路／延長 約60m・幅員5m  
昇降施設／階段、エレベータ、エスカレータ

## ○市街地再開発事業の概要

- ・事業主体：市街地再開発組合
- ・事業期間：令和3年度～令和11年度
- ・整備内容：東口駅前広場／面積 約2,400㎡  
再開発ビル  
延床面積／約46,300㎡  
階数／駅ビル棟：5階建 住宅棟：36階建  
用途／住宅・商業・業務・サービスなど

## ○令和4年度の事業内容

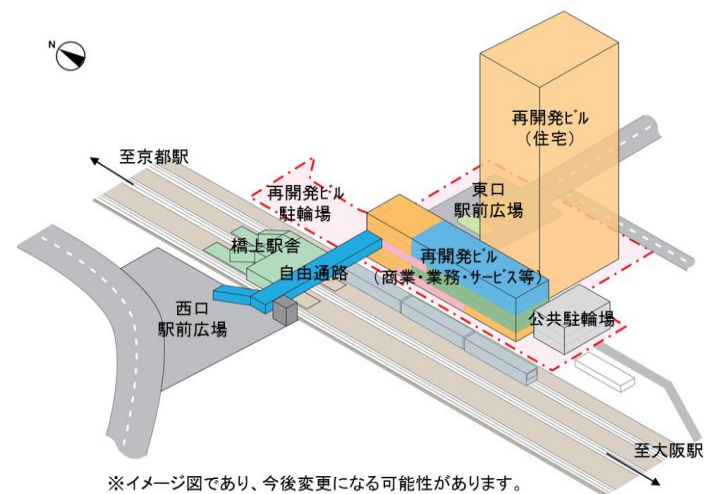
- ・自由通路整備事業：実施設計・支障物件の移転補償等
- ・市街地再開発事業：土地整備等への支援



JR向日町駅（西側）



JR向日町駅（東側）



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
262,081 千円	131,550	106,350		24,181

人と暮らしに

明るくやさしい まちづくり

# 新型コロナウイルス感染症妊婦健康観察支援事業

新型コロナウイルスに感染した妊婦に対して、向日市内の産科又は産婦人科が実施する遠隔診療による健康観察等に必要な経費に対する補助を行い、感染した妊婦の診療の機会を確保することで、妊婦の不安を軽減し、安心・安全に出産を迎えていただけるよう支援します。

○対象医療機関

向日市内において産科又は産婦人科を運営する法人（ハシイ産婦人科）

○補助対象

遠隔診療による健康観察等に必要な診療用機器等の整備（汎用超音波画像診断装置・分娩監視装置等）に要する経費を補助します。

○補助額

1月当たり上限30万円

○補助対象機器の利用方法

新型コロナウイルスに感染した妊婦に対し、分娩監視装置（モバイルタイプの胎児心拍計と外測陣痛計）を貸し出し、妊婦自身が自宅で腹部に装着することで、妊婦と胎児の健康状態を遠隔でモニタリングすることができます。補助対象機器は無料で借りることができます。



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,600 千円	3,168			432

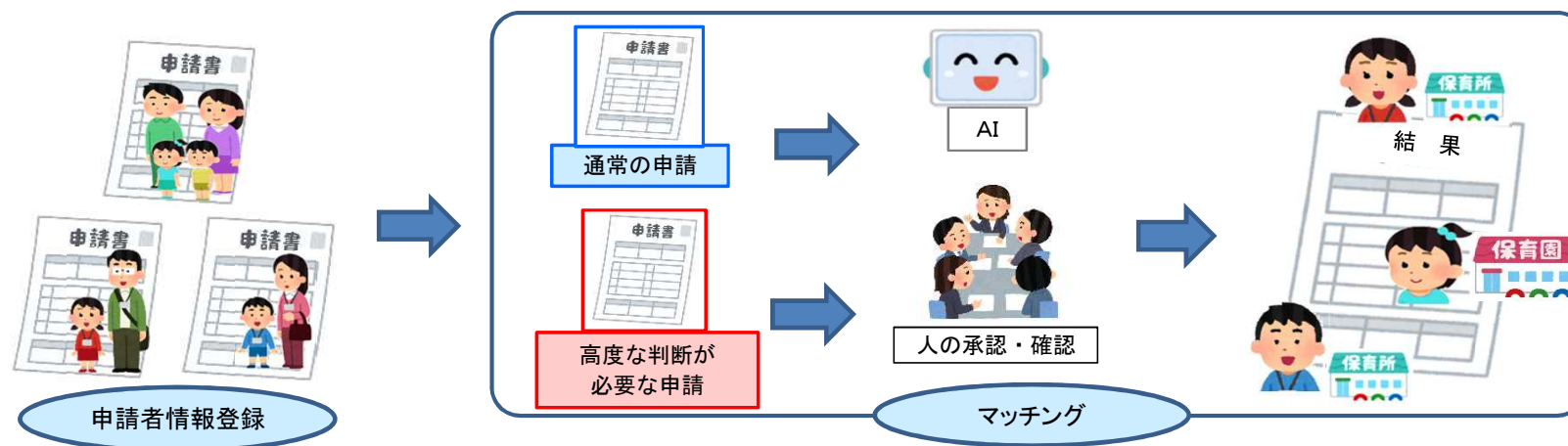


# 保育所AI入所選考システム導入事業

現在、複数の職員が多くの時間をかけて手作業で行っている保育所の入所選考事務について、保育所AI入所選考システムを導入することで、AIと人の共同作業により、正確性と公平性を確保しつつ、複雑な希望に応じた調整を円滑にし、市民サービスの向上と業務の効率化を図ります。

## ○事業概要

- ・申請者の希望をかなえる兄弟や転園等の複雑な選考について、効率的に希望に沿った結果を導き出すことが可能となります。
- ・選考時間の短縮化に努め、早期に結果の通知を行います。



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
6,149 千円				6,149

# 子ども家庭総合支援拠点整備事業

子どもの健やかな成長をサポートする場所として、子ども家庭支援員を中心に、0歳から18歳までの全ての子どもとその家庭、また妊産婦を対象に様々な相談に対応し、関係機関と連携を図りながら、実情に応じた適切な支援に繋げる拠点を整備します。

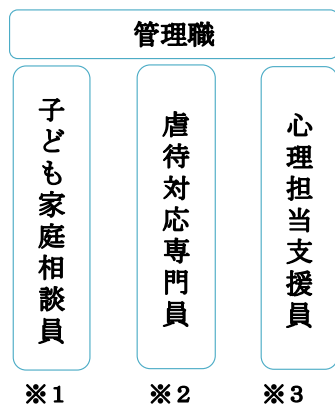
○対象者

- ・向日市にお住まいのすべての子どもとその家庭（里親及び養子縁組を含む。）及び妊産婦等

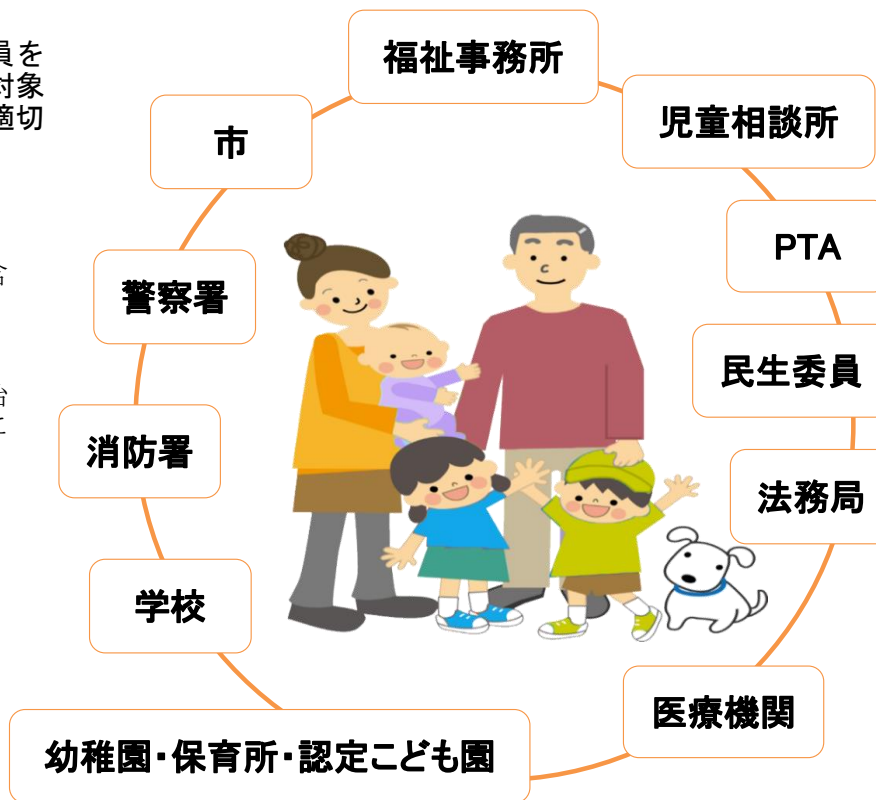
○支援内容

- ・コミュニティを基盤にしたソーシャルワークの機能を担い、妊娠期（胎児期）から一般子育てに関する相談、養育困難な状況や子ども虐待等に関する相談、子どもの自立に至るまでの全般の相談に応じます。

○職員配置



- ※1 子ども家庭相談を通じた実情の把握、相談対応
- ※2 虐待相談、虐待が認められる家庭等への支援
- ※3 子どもや保護者等の心理的側面からの支援



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
863 千円				863

※人件費除く

# 養育費受け取り支援事業

ひとり親家庭の方が、公正証書等の作成費用や養育費保証契約を結ぶ際の保証料を補助し、養育費が確実に受け取れるように支援します。

## ○公正証書等作成支援

養育費の取り決め内容の債務名義化を促進し、継続した履行確保を図るため、養育費に関する公正証書等作成に必要な経費を補助します。

- ・対象者  
児童扶養手当の支給を受けている又は同等の所得水準にある方
- ・補助金額  
公正証書等作成に係る諸経費（上限3万円）

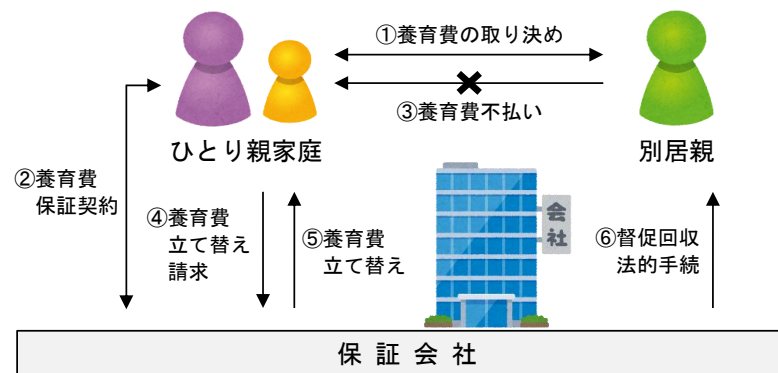


公正証書等作成支援

## ○保証契約支援

民間の保証会社と1年以上の養育費保証契約を締結した人を対象に、その初回の保証料を補助します。

- ・対象者  
児童扶養手当の支給を受けている又は同等の所得水準にある方
- ・補助金額  
初回分の養育費保証料（上限5万円）



保証契約支援

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
800 千円	400			400

# 成人男性風しん予防接種事業

風しんの公的な予防接種がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象に、令和元年度から令和3年度までの3か年計画で実施していた抗体検査及び風しん5期の予防接種を3年間延長して令和6年度（2023年度）まで実施します。

○対象者

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれまでの男性

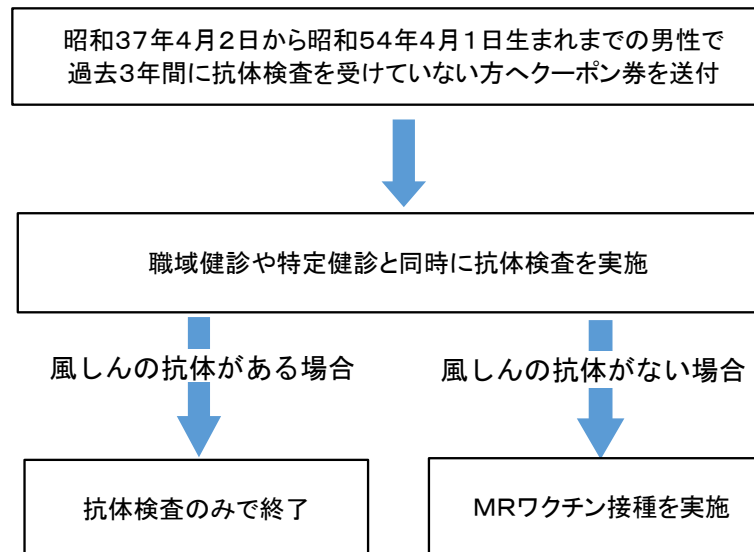
○実施方法

クーポン券を送付

↓  
血液検査による抗体検査の実施

↓  
抗体検査の結果、風しんの抗体のない方は予防接種の実施  
※予防接種のワクチンの種類はMRワクチン（麻しん風しん混合ワクチン）

成人男性風しん・接種の流れ



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
10,007 千円	3,670			6,337

# ヒトパピローマウイルス感染症予防接種事業

ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症予防接種の積極的勧奨を再開します。

また、積極的な予防接種の勧奨を行わなかったことにより、接種の機会を逃した、平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの方を対象に、ワクチンの効果等を知っていただく情報提供を行い、3年間の期間を設けて予防接種を実施します。

## ○対象者

- ・小学校6年生から高校1年生までに相当する年齢の女性
- ・平成9年4月2日から平成17年4月1日生まれまでの女性  
(令和4年4月から令和7年3月までの期間限り)

## ○実施方法

- ・中学1年生から高校1年生までに相当する年齢に相当する女性に予診票を送付します。
- ・平成9年4月2日から平成17年4月1日生まれまでの女性に厚生労働省が作成するHPVワクチンに関するリーフレットを送付し、接種を希望する方に予診票を発行します。
- ・予防接種を希望される方には、HPVワクチンを3回接種します。

子宮けいがんで苦しまないために、できることが2つあります。

### ①今からできること

#### HPVワクチンの接種

HPVの感染を防ぐことで将来の子宮けいがんを予防できると期待されています。



### ②20歳になったらできること

#### 子宮けいがん検診

検診を受けることが大切です。



+

ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症予防接種の効果は？  
子宮けいがんをおこしやすいタイプのウイルス感染を防ぐことができます。

女性の多くがHPVに

『一生に一度は感染する』といわれている

がんに  
なる場合も

感染を防ぐことが  
がんにならないための手段

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
109,695 千円				109,695

# 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止し、市民の皆様の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルスワクチン接種事業を実施します。

○対象者（追加接種）

接種を受ける日に、住民基本台帳に記録されている18歳以上の向日市民

○実施方法

- ・使用ワクチン  
ファイザー社ワクチン又は武田／モデルナ社ワクチン
- ・集団接種（向日市民体育館）
- ・個別接種（かかりつけの医療機関）

○その他

新たに12歳になった方、5歳から11歳までの方及び未接種者への初回接種（1，2回目）も実施します。



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
185,696 千円	185,696			

# 新型コロナウイルス感染症検査支援事業

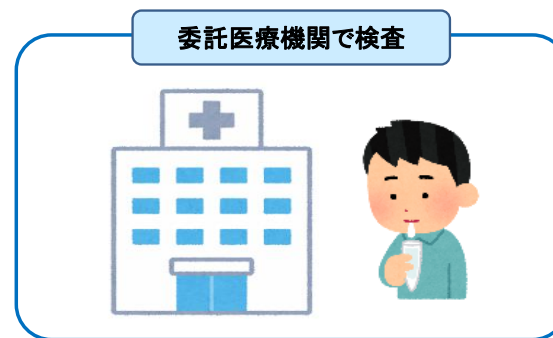
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の皆様が安心して日常生活を送ることができるよう、PCR検査及び抗原検査の支援事業を実施します。

## ○向日市PCR検査支援事業

- ・対象者  
向日市民であって、職務上、職場にPCR検査結果の提出を求められる方、親の介護、出産等で帰省される方 等
- ・実施内容  
委託医療機関（医療法人真生会向日回生病院）でのPCR検査  
自己負担金 1,500円

## ○向日市抗原検査支援事業

- ・対象者  
新型コロナウイルス感染症の陽性者と同じ公共施設等に通勤、通学、通所している方で、濃厚接触者に該当しない方のうち、市が対象者と認める方
- ・実施内容  
抗原検査キットを用いた自己採取による抗原検査  
検査費用 無料



向日市PCR検査支援事業



向日市抗原検査支援事業

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
21,740 千円	19,131			2,609

## 屈折検査機器導入事業

3歳児健診において、精度の高い視力検査機器を導入し、屈折異常の早期発見につなげます。

### ○事業概要

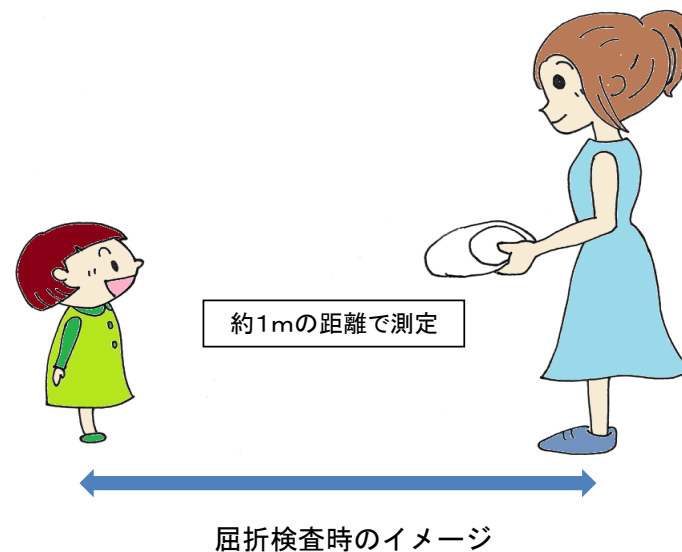
3歳児健診で実施しているランドルト環による視力検査に加え、ハンディタイプの小型屈折検査機器による屈折検査を実施します。

### ○対象者

3歳児健診対象者（3歳6か月児）

### ○屈折検査を行うことによるメリット

- ・屈折検査を行うことにより、ランドルト環による検査では測定できない弱視の危険因子（近視、遠視、乱視、不同視、斜視、瞳孔不同）を検出できることから、弱視の早期発見・早期治療につながります。



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,265 千円	632			633



## 健康増進センター改修事業

機械設備の老朽化が進んでいる健康増進センターについて、市民の皆様の健康増進を図るため、運営再開を目指し改修工事を実施します。

### ○施設改修工事

利用者が快適に利用できるよう老朽化している施設を改修します。

### ○機械設備改修

施設運営を行ううえで重要な機械設備（空調機器及びボイラー）を改修します。



健康増進センター外観

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
150,000 千円		112,500		37,500

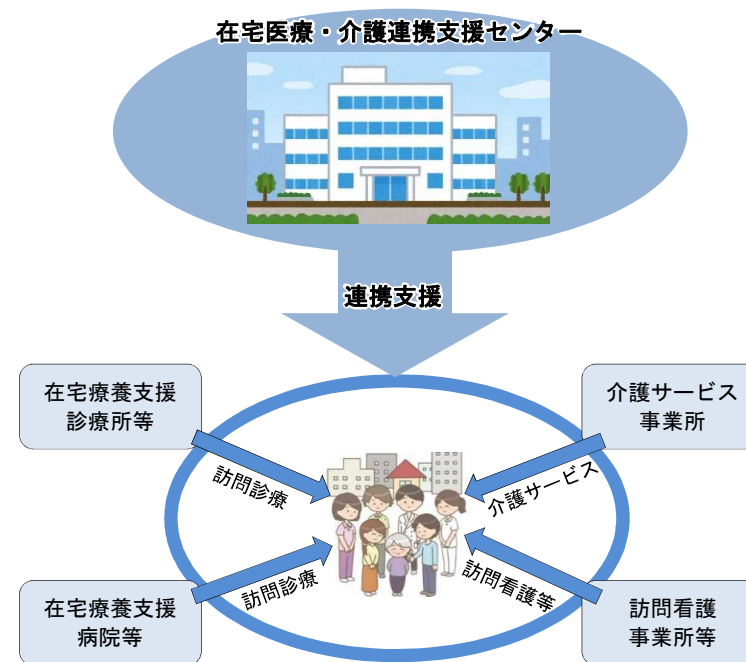
# 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護関係者間の連携等を、広域で支援する「在宅医療・介護連携支援センター」を乙訓二市一町が一般社団法人乙訓医師会に委託にて設置し、医療と介護が切れ目なく提供できる体制づくりを推進します。

## ○事業概要

- ・地域の医療・介護の資源の把握
- ・在宅医療・介護連携の課題と抽出と対応策の検討
- ・切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
- ・医療・介護関係者の情報共有の支援
- ・在宅医療・介護関係者に関する相談支援
- ・医療・介護関係者の研修
- ・地域住民への普及啓発
- ・在宅医療・介護連携に関する関係市町の連携

■在宅医療・介護連携支援センターのイメージ



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
6,228 千円	3,595		1,332	1,301

## 古紙等回収推進事業

ごみの減量及び資源の有効利用並びにごみのリサイクル意識の向上を図るため、古紙や古繊維等の資源物回収拠点を整備します。  
また、古紙や古繊維等の資源物を回収する団体に対し補助金を交付します。

### ○古紙等回収拠点整備

- ・拠点整備地  
上植野町久我田（上植野浄水場敷地内）
- ・回収品目  
新聞紙、段ボール、雑誌、雑がみ（その他古紙）、古着（古繊維）
- ・開始時期  
令和4年10月頃

### ○古紙等集団回収助成金

- ・対象者  
古紙等資源物の回収を実施する次の団体  
自治会、子ども会、老人クラブなど  
主として地域住民により構成される団体
- ・対象品目  
新聞紙、段ボール、雑誌、紙パック、雑がみ（その他古紙）  
古着（古繊維）
- ・助成金額  
回収量に応じて1kgあたりの補助単価を乗じた金額を助成
- ・制度開始時期  
令和4年7月頃



古紙等回収拠点イメージ



古紙等集団回収イメージ

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,148 千円				3,148

# 粗大ごみ受付システム・ごみ分別アプリ導入事業

粗大ごみの収集受付について、インターネット受付を開始します。また、ごみ分別アプリを導入し、わかりやすいごみの出し方等の情報提供を行い、市民の皆様の利便性の向上を図るとともに、分別意識を高めいただくことで、ごみの減量や適性排出を促進します。

## ○粗大ごみ受付システム

- ・従来の電話や来庁する申込方法に加え、パソコンやスマートフォン等からインターネット上で粗大ごみの申込が可能
- ・24時間365日申込が可能

## ○ごみ分別アプリ

- ・ごみの種別毎のアラート機能によるごみ出し忘れ防止
- ・ごみ分別辞典による品目毎の出し方検索
- ・お知らせ機能による啓発
- ・リアルタイムに発信できる緊急情報の提供 など



粗大ごみ受付システムイメージ



ごみ分別アプリイメージ

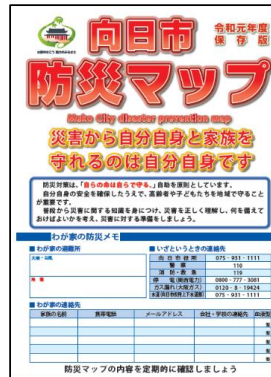
事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,000 千円				3,000

# 防災マップ改訂事業

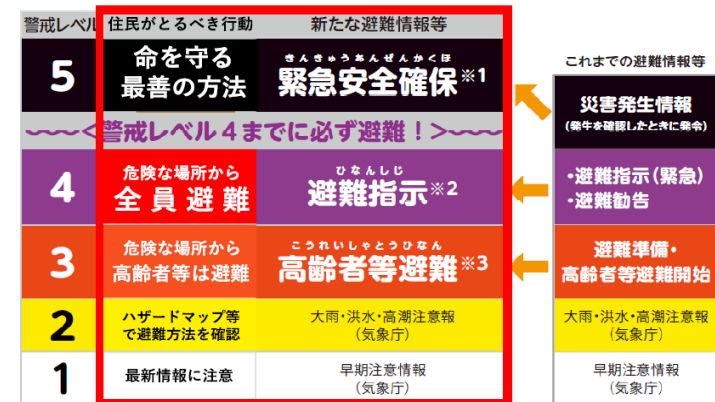
市民の皆様の安心・安全を確保するとともに、災害に対する自助意識の醸成を図るため、令和元年度に作成した「向日市防災マップ」を改訂し、市内全戸に配布します。

## ○主な改訂内容

- ・京都府が令和3年5月に新たに公表した洪水浸水想定区域図を掲載（新川、西羽束師川）
- ・避難情報の名称変更  
 (変更前) → (変更後)  
 レベル3 避難準備・高齢者等避難開始 → 高齢者等避難  
 レベル4 避難勧告・避難指示(緊急) → 避難指示  
 レベル5 災害発生情報 → 緊急安全確保
- ・避難場所の更新  
 指定緊急避難場所の指定の見直し
- ・避難時の感染症対策  
 分散避難や避難先での感染症対策を新たに掲載



令和元年度版 向日市防災マップ



避難情報の改訂

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
8,451 千円	4,225			4,226

# 東野辺雨水管渠布設事業

寺戸町東野辺地区及び森本町天神森地域の雨水を殿長川を通じて石田川に流下させることにより、近隣・下流域の道路冠水を解消するために雨水バイパス管を設置します。

## ○事業概要

- 管路布設工（コンクリート管 φ500） 約20m
- 管路布設工（塩化ビニル管 φ500） 約150m
- 柵（人孔）設置工 約10箇所



工事施工のイメージ



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
28,193 千円	14,090	14,000		103

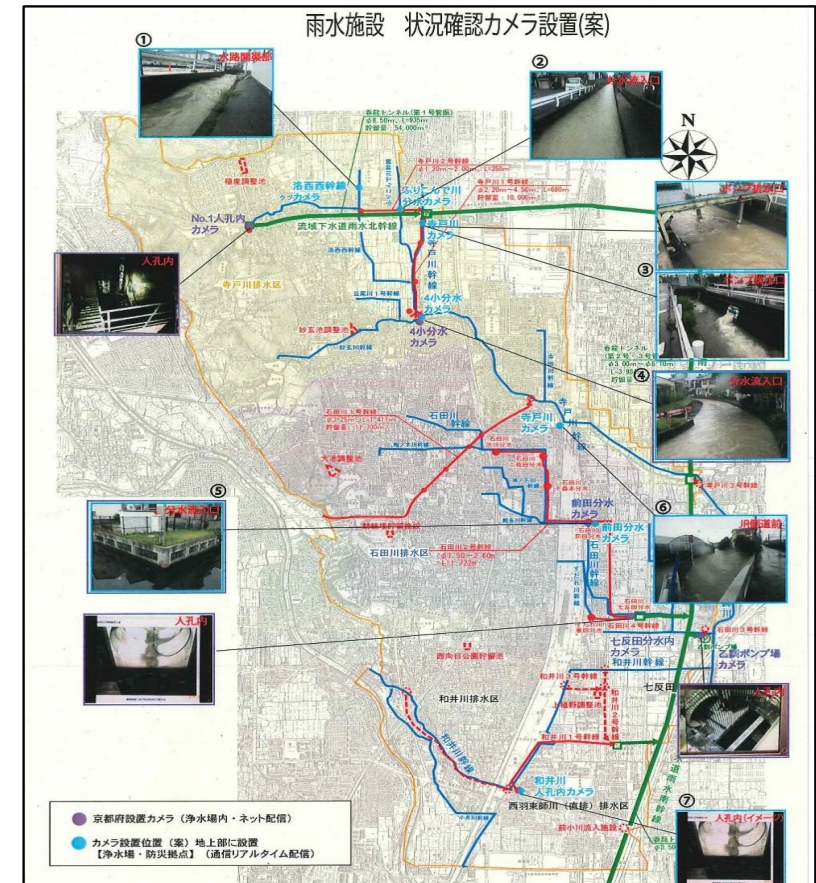
# 浸水対策下水道整備事業

市内の雨水が河川に流れ込む主な箇所監視カメラを設置し、降雨時において、河川の水位や雨水貯留施設への流入状況を確認することで、迅速に対応することを可能にします。

## ○設置予定箇所

予定箇所数 7箇所

	河川名	設置予定箇所
①	洛西西幹線	水路開渠部
②	ふりこんで川	分水流入口
③	寺戸川	ポンプ排水口
④	寺戸川	分水流入口
⑤	石田川	分水流入口
⑥	寺戸川	J R側道前
⑦	和井川	人孔内



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
2,690 千円				2,690

# 下水道長寿命化事業

下水道施設の長寿命化を図るため、汚水管の点検により、管路の損傷箇所を発見し適切な補修を行います。

また、施設の適切な維持管理を行うことにより、快適な生活環境を確保するとともに、浸入水対策をすることで、汚水処理費用の節減に努めます。

## ○事業概要

### ・下水道本管テレビカメラ調査

自走式テレビカメラにより調査を行います。

調査対象延長：下水道本管（鉄筋コンクリート管）約10km

調査計画（頻度）：1km/年

令和4年度分：1,100m

### ・管口テレビカメラ調査

下水道本管（鉄筋コンクリート管）以外の汚水管については、マンホールから管口カメラにより調査を行います。

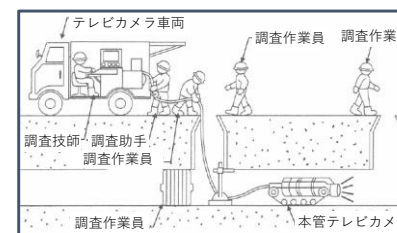
調査対象マンホール数：約6,000箇所

調査計画（頻度）：300箇所/年

令和4年度分：300箇所（※）

（※）調査箇所のうち100箇所は職員が実施

下水道本管テレビカメラ調査



浸入水発生箇所

管口テレビカメラ調査



木根侵入箇所

※画像は令和3年度調査結果より抜粋

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
8,497 千円	4,248			4,249



# 水道管路の耐震化事業

災害時や緊急時でも安全で良質な水を安定供給するため、優先度の高い箇所から耐震管への更新を進めます。

## ○基幹管路更新工事

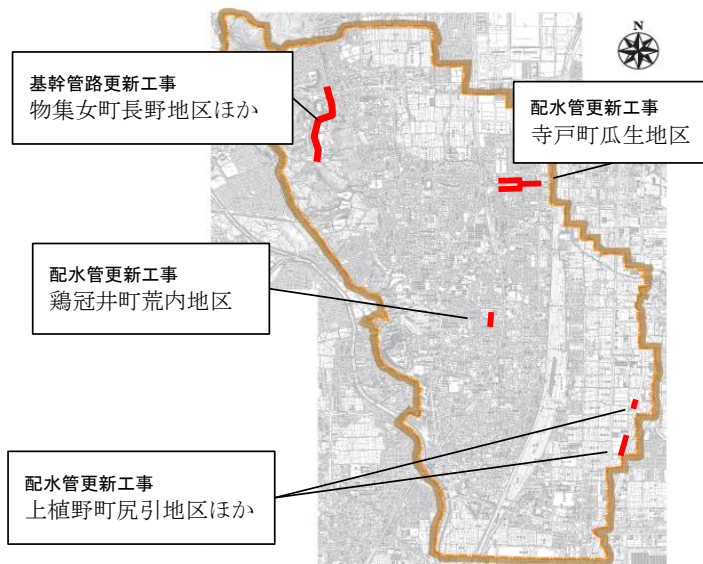
- ・物集女町長野地区ほか  
(口径 300mmほか 工事延長 布設260m・撤去760m)

## ○配水管更新工事

- ・寺戸町瓜生地区 (口径 100mmほか 工事延長 390m)
- ・鶏冠井町荒内地区 (口径 200mmほか 工事延長 170m)
- ・上植野町尻引地区ほか (口径 100mmほか 工事延長 260m)

## ○基幹管路の耐震適合率 (令和元年度末)

- ・全国40.9%
- ・向日市27.0%



老朽化による漏水



老朽化した水道管の撤去



新たに布設する耐震管



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
338,234 千円		245,000		93,234

# タブレット端末学習システム整備事業

文部科学省の「GIGAスクール構想」を踏まえ、「誰一人取り残すことのない公正に個別最適化され、創造性を育む学びの実現」に向けて、1人1台タブレット端末に授業支援ソフトとデジタルドリルを導入します。

## ○授業支援ソフト

タブレット端末を活用し、授業を効率的に行い、教育の質を高めるためのソフトウェア

### ・活用方法

教材や課題を一斉に配付回収する機能により、プリントの配付回収にかかっていた時間を短縮し、児童生徒が考えたり意見したりする学習活動などを充実させます。

また、児童生徒の作業の状況を教員が手元で確認したり、一時的に操作をロックし、教員の説明に注目させるなど、授業の進行をサポートします。

## ○デジタルドリル

児童生徒が学習の難易度を選べたり、自分で解いた結果の答え合わせができたり、解説を動画で視聴できるなど、ICTの特徴を生かし、一人ひとりに応じた学習をサポートするソフトウェア

### ・活用方法

学年の切り替え機能により、前の学年で習った内容の復習や、得意教科の先取り学習ができます。

また、自動採点により、正答と自分の答えをすぐに確認できることに加え、苦手な問題をピックアップすることができ、効率的に学習ができます。

【第3向陽小学校】



【寺戸中学校】



タブレットを活用した授業風景

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
13,091 千円				13,091

## 学校施設環境整備事業（令和3年度3月補正）

児童生徒が安心・安全な教育環境のもとで学校生活を送れるよう、外壁改修工事、車椅子使用者用トイレおよびスロープ等による段差解消のためのバリアフリー化整備工事を実施します。

また、第4向陽小学校児童の増加により配膳スペース等を確保するため、給食室増築工事を実施します。

### ○外壁工事

- ・実施対象校  
第4向陽小学校（中校舎）、第6向陽小学校（南校舎）  
西ノ岡中学校（北校舎）、寺戸中学校（南校舎）
- ・事業内容  
外壁ひび割れ部改修、外壁欠損部改修、外壁浮き部改修  
外装塗装材吹付け

### ○バリアフリー化整備工事

- ・実施対象校  
第5向陽小学校（車椅子使用者用トイレ）  
第6向陽小学校（車椅子使用者用トイレ・スロープ）
- ・事業内容  
多機能トイレ、照明器具、手洗器具などの整備  
玄関等の既設段差解消

### ○給食室整備工事

- ・実施対象校  
第4向陽小学校
- ・事業内容  
給食室の増築工事



車椅子使用者トイレイメージ



寺戸中学校外観

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
249,991 千円	86,028	163,600		363

信頼と協働で

市民の声が届くまちづくり

# 市民会館整備事業

永守重信様からご寄付いただく市民会館が令和4年秋に完成します。令和5年2月のグランドオープンに向け、市民の皆様の文化・生涯学習の拠点、また、災害時の緊急避難所となるよう関連工事及び舞台備品を整備します。

## ○外構工事

駐車場・駐輪場整備、植栽・フェンス設置、給排水管・電気通信配管の埋設、舗装復旧など

## ○舞台備品

グランドピアノの購入



市民会館外観(イメージ)

市民会館建設工事スケジュール

	令和4年												令和5年			
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
市民会館建設工事 (寄附者施工)																
外構工事 (向日市施工)																

令和5年2月  
グランドオープン

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
114,954 千円	32,500	45,700	28,000	8,754